

「千葉国際芸術祭 2025」のロゴマークおよびコンセプト、プレ会期企画が決定しました！ ～ティザーサイトも開設しました！～

千葉市では、令和7年度を本会期とする「千葉国際芸術祭2025」に向けて、官民連携の実行委員会を設立し、これまで本会期に向けた機運醸成のため、各種取り組みを進めてきました。

本日開催された、「千葉国際芸術祭2025」記者発表会において千葉国際芸術祭2025のロゴマークおよびコンセプト、プレ会期における企画を公表しましたのでお知らせします。

また、ティザーサイトを開設しましたので、併せてお知らせします。

1 ロゴマークおよびコンセプト



千葉国際芸術祭 2025

Chiba City Arts Triennale 2025

ちから、ひらく。

ロゴマーク

ロゴマークはひらがなの「ち」をモチーフに、しなやかでありながら力強く、なおかつ親しみが抱ける姿を目指しました。

コンセプトの「ちから、ひらく。」は、「“ち”から、ひらく」と「ちから(力)、ひらく」のマルチミーニング(複数の意味を持つ言葉)になっています。芸術祭を通じ、千葉の「地」からもの・こと・ひとをひらくこと。

多様な「ち」(千葉、地、力、知、宙、超、智…etc.)から創造活動をはじめること。千葉のひとびとの「ちから」が開花すること。ロゴおよびコンセプトには、千葉市国際芸術祭で実現したい複数の夢を込めました。

コンセプト

2 プレ会期企画

(1) アーティスト公募「ソーシャルダイブ」

「海外在住・外国籍のアーティスト」と「千葉市にゆかりある若手アーティスト」の募集を開始します。「ソーシャルダイブ」とは、まちなかにアーティストが滞在し、作品制作を通して、地域の魅力や新しい価値を発見する公募プロジェクトです。

①部門・入選数 ※両部門ともチームでの参加可

(部門1) 海外在住・外国籍のアーティスト 9人(組) ※年齢制限なし

(部門2) 千葉市在住、在勤、在学、出身等市にゆかりのある若手アーティスト5人(組)

※令和7年3月末時点で40歳以下、国籍は問いません。

②公募スケジュール

・募集期間

令和6年10月21日(月)～令和7年1月5日(日)

・審査発表

(部門1) 令和7年1月31日(金) 予定

(部門2) 一次審査発表 令和7年1月31日(金) 予定

最終発表2月末予定

(2) 「先生たちのアートアンデパンダン展」

「アンデパンダン展」とは、ジャンルを問わず、どなたでも作品を発表できる展覧会です。令和7年度の本会期では子どもから大人まで、千葉市に在住・在勤・在学されている方、千葉市出身の方々などを対象にしたアンデパンダン展の開催を予定しており、プレ企画として、まずは千葉市の全教員のみなさんを対象にした「先生たちのアートアンデパンダン展」を開催します。

①募集期間

令和6年9月2日（月）～12月23日（月）

②募集対象

千葉市内の小・中・高・特別支援学校の教員（教科、国籍、常勤・非常勤問わず、退職教員も大歓迎）による作品

※絵画・彫刻・写真・デザイン・メディアアート・インスタレーション・工芸・文芸・書・音楽・ダンス・演劇等の舞台芸術まで、旧作・新作問わず幅広いジャンルで出品いただけます。応募いただいた全作品を展示します。

③展示期間・会場

令和7年2月17日（月）～3月4日（火）予定

会場 きばーるアトリウム ほか

(3) その他のプレ会期企画

プログラム	日程	会場	備考
ラウンドテーブル02	10月26日（土）	アーツうなぎ （中央区9-14）	会場は旧「うなぎの安田」
かえっこバザール in 花見川団地	11月9日（土）	花見川団地商店街 「団地テーブル」 （花見川区2-4 2-105）	アーティスト 藤浩志
わたしの千葉市！テーマパークの模型を作ろう！	調整中	調整中	アーティスト 栗原良彰
まちばのまちばり	令和7年2月予定	西千葉工作室 （稲毛区緑町2-16-3）	アーティスト 西尾美也
天馬船プロジェクト テスト航行	11月20日（水）	花見川	荒天の場合は12月7日（土）に順延

3 ティザーサイトおよびSNS

プレ会期企画から本会期まで、さまざまなアートプロジェクトを始動します。詳細はティザーサイトや各種SNSなどで公開・報告しますので、ぜひご覧ください。

○ティザーサイト

【URL】 <https://artstriennale.city.chiba.jp/>



○X

【URL】 https://twitter.com/ccat_2025



○Instagram

【URL】 https://www.instagram.com/chibacity_art_triennale2025



○Facebook

【URL】 <https://www.facebook.com/chibacity.art.triennale2025>

